

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 07-111648

(43)Date of publication of application : 25.04.1995

(51)Int.Cl.

H04N 7/173

(21)Application number : 05-256862

(71)Applicant : MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

(22)Date of filing : 14.10.1993

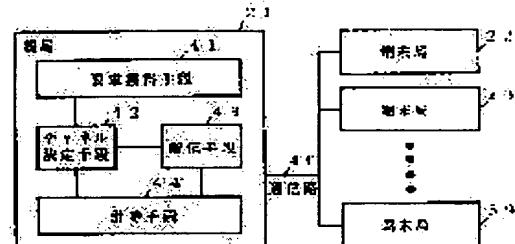
(72)Inventor : FUJIMOTO KAZUO  
TANAKA SHOTARO  
NAKAMURA TOMOAKI  
MAEDA TETSUO

## (54) AV SIGNAL DISTRIBUTION SYSTEM

### (57)Abstract:

PURPOSE: To obtain an AV signal distribution system receiving a distribution request for the same program acquired from plural terminal stations within a stipulated time, assigning the same channel from a master station after the lapse of the stipulated time and distributing an AV signal.

CONSTITUTION: A request acquisition means 41 acquires the distribution request for the same designated program from plural terminal stations with a preliminarily fixed stipulated time. A channel determination means 42 assigns the same channel to plural terminal stations by the notification from a timer means 44 a after lapse of the stipulated time. Thus, the distribution of an AV signal is performed from a distribution means 43.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 30.06.1998

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 07.11.2000

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]





した結果の指未局からの同一番組への配信要件に対し、リーチャネルを割り当てることによって、チャネル版の別別局を抑えて効率的なチャネル配分を行うとともに、配信要件に応じて開始予定期間を遅延するために利用者に便利的なAVP切り配はシステムを実現することができる。

[100 0 2 2 1] 次に、第 2 の実施例について説明する。ハブ信令配信システムの構成は第 1 の実施例と同様である。[100 0 2 2 1] に記載するように、チャネル決定手段 1 が、信令用時間割合がシステムを実現することができる。

[100 0 2 3] 第 1 の実施例では、チャネルを割り当てた上で、通常路 4 0 の使用状態にて、チャネルの割り当てを行っていた。しかし、データ用時間割合が少ないものを優先するという方法にて、チャネルの割り当てが行われるので、チャネル決定手段 4 が、特定の規則に従って、チャネルの割り当て方法には、特定の規則を用いて別に割り当てた方法が含まれる。この特徴の規則について、いくつかを以下に説明する。

[100 0 2 3] 第 1 に、規定時間間に重複した番組に対する割り当てる配は要件が複数ある場合の配信要件に対する割り当て方をとる。例えば、要求規約手段 4 1 が、10 分間隔で要件の複数番組からの配信要件を受け付けられ、チャネル決定手段 4 2 が、通常路 4 0 の使用状態を維持するため、割り当て可能なチャネルを確保し、1 分間隔過

[100 0 2 3] に記載する要件の番組から順に、チャネルを割り付けられ、直後番組を要する営業用にチャネルが割り当てられれば、直後番組を要する営業用にチャネル番号を送信し、配信要件を開始することができる。限られたチャネルの割り当ての方法で、多くの用件者の要請に応じる方法である。配信可能なチャネルの数が少ないとときに、規定時間内に一定基準に満たない(例えば、番組に対し、生時間内に割り当てられたときに、1 つの端末局からしか割り当てられない等)場合には、もちろん通常路 4 0 の使用頻度が低く、チャネル割り当てに余裕がある場合は、限りではない。

[100 0 2 4] 第 2 に、規定時間内であっても、同一の番組に対する配信要件が予め定められた前に達した時点に、チャネルを割り当てる方法をとる。例えば、要求規約手段 1 が、最初に番組への配信要件を受け付けてから、番組内に同じ番組への配信の端末局からの配信要件を受け付けてきたときに、チャネル決定手段 4 2 が、通常路 4 0 の使用状態をみて、割り当て可能なチャネルを、限りで、割り当てる。ただし、配信手段 4 3 は、チャネルが割り当てられれば、直後番組を要する営業用にチャネルの数が 5 台以上に達した時点で、出時を中止しチャネルを割り付けられ

その希望に応じることによつて、全てのチャネルがふさがっている場合でも、映像配信サービスの提供が受けられる。

[0034] 上記で説明したように、同一番組に対する配信要求を、一つにまとめて同一チャネルを割り当てる等、定められた規則に従い、既用チャネルの割り当てるうことによつて、チャネルを効率的に配分することにより、伝送量が限られた通信路を有効に利用するAV信令配信システムを提供することができる。

[0035] 【発明の効果】以上のように本発明によれば、規定期間内に割り当てられた既用の端末局からの同一番組への配信要求に対し、チャネル決定手段が、同一チャネルを割り当てる手段をすることで、規定期間内にチャネルを配信開始でき、チャネルを有効に配分する、利用効率の高いAV

V信令配信システムを構成することができる。

【図面の簡略な説明】

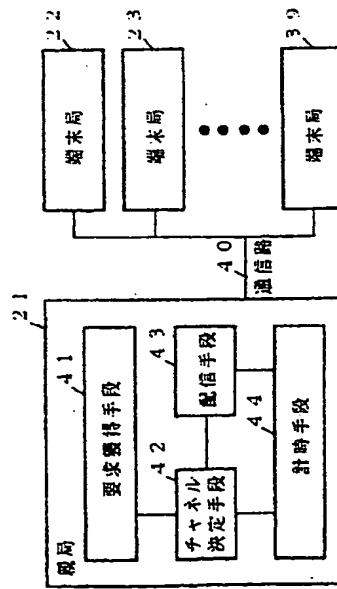
【図1】本発明の実施例におけるAV信令配信システムの構成を示すブロック図

【図2】端末例におけるAV信令配信システムの配信先監理データープルの構成を示す図

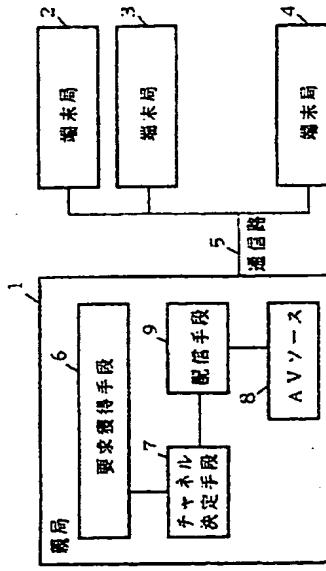
【符号の説明】

- 2.1 端局
- 2.2, 2.3, 3.9 端末局
- 4.0 通信路
- 4.1 要求獲得手段
- 4.2 チャネル決定手段
- 4.3 配信手段
- 4.4 計時手段

[図1]



[図2]



- 7 -

フロントページの続き

【図1】本発明の実施例におけるAV信令配信システム

【図2】端末例におけるAV信令配信システムの配信先監理データープルの構成を示す図

【符号の説明】

【図1】本発明の実施例におけるAV信令配信システムの構成を示すブロック図

【図2】端末例におけるAV信令配信システムの配信先監理データープルの構成を示す図

【符号の説明】